

## 《 今 月 の 内 容 》

- \* 男は男らしく、女は女らしく! . . . . . 1~2頁
- \* 映画をよくみたこの1年! . . . . . 3頁
- \* 紅茶の時間 . . . . . 4~5頁
- \* やっぱり不動産が好き!! . . . . . 6~7頁
- \* 情 報 . . . . . 8頁

通信購読料(年間)1200円 郵便振替 02710-3-570 あごら札幌

# 男は男らしく、女は女らしく!

戦争への足音が聞こえる ~バックラッシュとともに~ 高橋 芳恵

館長 雇止め  
yatoidome  
バックラッシュ  
●●● 裁判

4月17日、元あごら札幌で活躍され今は東京在住の盛生さんに誘われ、「平和をわたしたちの手で! ピースウィーク in くにたち」に参加した。この日の「なんでも話そう女・こどもと戦争」の企画が盛生さん、お話と助言が三井マリ子さんだったからだ。私は長年、次々と有言実行されている三井マリ子さんのファンである。彼女は男女平等の先進国 EU、特にノルウェーでの力強い実践を詳しく伝えてくれていた。女たちから議員を出そうとおんなたちを応援し、次は自分から議員(東京都議)になった(私ができるのは応援まで)。 . . . 1999年「男女共同参画社会基本法」が制定され2000年には、全国公募で約60名の応募者の中から選ばれ、豊中市の女性センター・『すてっぷ』の館長となった。「豊中市共同参画推進条例」を施行あるものとすべく、つぎつぎと、事業を企画・立案し、実施していった。実際、豊中市の住民がうらやましかった。 . . .なのに、その三井さんが排除された。豊中市は、館長を常勤とすることとし、『非常勤職員』であった三井館長を雇い止めにした。私は情報キャッチが遅く、裁判になってからこの不当な事実を知った。

2001年3月「北海道男女平等参画推進条例」を定めたとき、「平等参画」とするために、おんなたちが大きなエネルギーを使ったことが思い起こされる。さあ、これからこの条例をフルに活用し、男女がお互いの人権を尊重し合いその個性と能力を十分に発揮して、ともに生きる社会を実現していきたいと願った。 . . .社会の動きが逆行することなどない! 男女平等は嫌だ、と思ってもこれからは口にはできまい、と。ところが、もう、この頃から着実に保守勢力からの攻撃が始まっていたのだ。伝統的な性別役割を固持し、社会文化的に作られた男女の特性

を強調し、女性の地位向上、男女平等の推進を阻もうとする勢力の動き（こうした現象は、世界的にバックラッシュ（反動・逆流 Backlash）と呼ばれている）。

三井さんは何故更迭されたのか？ 「男女がお互いの人権を尊重し合いその個性と能力を十分に発揮して」もらっては困る人たちがいるのだ。私はこの勢力は「戦争をする国作り」をしていると思う。命令ひとつで、疑問をさしはさまず、「敵」を殺す兵隊を作りたい。それには、少子化だけでは困る。男女平等も困る。豊中市では2002年夏頃から『すてっぷ』や三井館長への攻撃がはじまった。市議会議員Kの度重なる嫌がらせ質問、すてっぷ窓口への妨害行為、市役所周辺での悪質なビラ撒き、講演会における難癖、根も葉もない噂の流布…。市当局は当初はバックラッシュに対峙する姿勢を見せたが、03年の秋頃になると三井館長の排斥を画策するようになった。

2005年4月14日、大阪周辺のローカル番組、「毎日テレビ VOICE」で三井さんへのバックラッシュが報道された。「総右傾化の中、こんなに良い番組が本当に報道されるのか」ぎりぎりまで心配した。でも、報道された。うれしかった。後日、東京で三井さんから「ビデオ」をいただいた。

これによると、先の度重なる右翼の嫌がらせ等は「（・・・相手が同喝と思おうが）大きな声でお願いする。これは合法でしょう。違法行為はいっさいしません。合法は一杯、一杯やりますよ！」ということになる。・・・右翼等からのまきかえしは、いろいろな地域で同時多発、自然発生なのではまく、どこかに“司令塔”があるようだ。おなじみの西村真悟衆議院議員は「女性が家庭を維持するために大きな役割を担っている。これ当たり前じゃない。私、あえて申しますよ。世の中で一番素晴らしいことは、愛する子どもを育てることです。このことがなかったら、社会自体も存続しません。女性が安心して出来るよう、男はある意味、命を捨てても働くということ！」・・・お国のために命を捨てるという『愛国心』をもて、ということ？

今年も、きれいな桜を探して仙台の街を歩いた。久しぶりに行った青葉城址にある神社から耳障りな軍艦マーチが聞こえる。実際には博物館からだったが・・・五分咲きの桜を見ながら吐き気がして早々に帰ってきた。・・・ラジオから さだまさしの「関白亭主だか亭主関白」だかの歌が聞こえる。人気があって今年リメイクされるらしい。オリジナルが半分くらい聞こえたところでまたまた吐き気がして、ラジオを止めた。

私も、3年前まで、独立行政法人となった研究所で非常勤職員として働いていた。これまでの一律の給与体系から、いくらかの経験・資格などが考慮されるようになり、各種保健もつくようになった、と喜んだ矢先「給料が高くなって（あなたを）雇う予算が無くなった」と言われてあっさり辞めてしまった。私の場合は「気力・体力・金力、そして周辺事情の良好」なうちに旅に出たい、という欲望が勝っていたから、かえって好都合、と自己合理化してしまった。・・・しかし、今、三井さんが言う「私のこのくやしさは多くの人が 味わっている」というくやしさは私が長年味わってきたものだ。この訴争は何としても勝ってもらわなければならない！ 三井さんの後ろにいる、ものいえず苦しんでいる多くの女たちのためにも・・・

インターネット「ファイトバックの会」を検索し、情報を得る2/22/09



# 映画をよくみたこの1年！

昨年は26～27本映画を見た。重たい映画はみたくない心境だったので、ハリウッド映画が多かった気がする。ハリウッドの大作はさすがものすごいお金をかけているだけあって、映像もキレイだし、見たときは「ワーすごい・・・」とそれなりに楽しめる。しかし後で振り返るとほとんど記憶に残っていないものも多い。その中で印象に残っているのは「ヴィレッジ」。怖いものの正体と「村」の秘密。最後まで目が離せない映画だった。

話題になった「ミスティックリバー」「モンスター」「オールドボーイ」は映画としてはよく出来ていたのかもしれないが、何だか暗～い気持ちになってしまい、後味が悪かった。私はやっぱり「カンフーハッスル」のような、笑える映画が好きなんだなと改めて思った。荒唐無稽でバカバカしいのだけどすごく楽しめた。これはオススメ！

そして2004年イチ押し映画は「モナリザスマイル」。これはフェミニズムの映画だ！50年代のアメリカ。ジュリア・ロバーツ扮する美術教師キャサリンが名門女子大に赴任し、去って行くまでの何年間かの話。

当時、女性は家庭に入っていくのが当たり前という時代。選りすぐりの優秀な女子学生が集まっている大学なのだが、教育方針は「良妻賢母」。ホームパーティでいかに客をもてなすかという「マナー」の授業まである！

キャサリンは保守的な理事会から批判をうけながらも、こうあるべきという既成概念にとらわれるのではなく、きちんと自分の頭で考える事の大事さを説いていく。

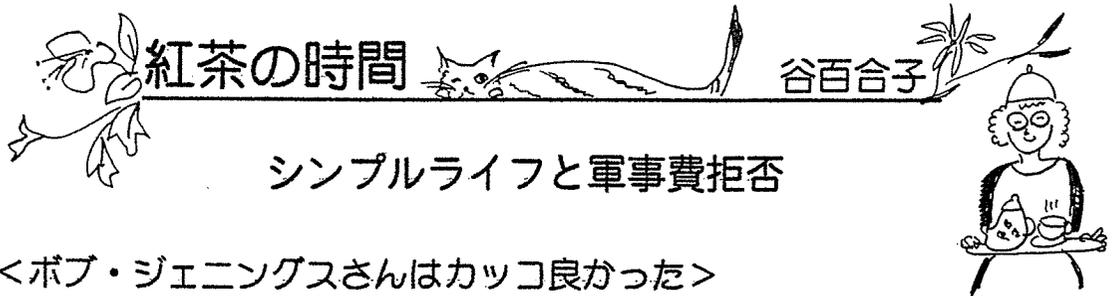
シヨーンはキャサリンのすすめで超難関の法科（大学院？）に合格したのに結婚の方を選ぶ。ベティはキャサリンに反発し、「家庭に入るのが女の幸せ」とまわりに説いてまわり、自らも在学中に盛大な結婚式をあげる。人が羨む金持ち・エリートとの幸せな結婚のはずが、ただ待つだけの満たされない日々。空虚な結婚生活に傷つき、離婚を決意。級友ジゼルと新しい地で再生、自立の道を探ろうとする。キャサリンの蒔いた種は女子学生達の中に着実に根付いていく・・・。

フェミニズム前夜。仕事しているのは“オールドミス”（この言葉、今死語だよ）だけで、両立という言葉さえない時代。学業、仕事への思いと恋愛・結婚との間で揺れ動く当時の女子学生達の思い、葛藤が丁寧に描かれていた。彼女たち一人一人の葛藤、悲しみがやがてフェミニズムに結実していくのだろうと思った。こういう時代を経て、フェミニズムは生まれるべくして生まれたのだという事を実感した。



## <おまけ>

遅ればせながらビデオで「めぐりあう時間達」（2～3年前公開の映画）をみた。3つの時代の女性を描いた重層的な映画で、愛という名の拘束とか、いろいろな事を考えさせられた。よく分からない所もあったが、とても惹きつけられる奥の深い映画だと思った。当時の時代背景を知りたい、バージニア・ウルフについてもっと知りたい、この映画について書かれているものを読んでみたいと探求心を刺激された。この映画は内容、感想を誰かと語りたくなる映画だ！ みた人いますか？（細田英理子）



### シンプルライフと軍事費拒否



<ボブ・ジェニングスさんはカッコ良かった>

3月27日、アメリカ、マサチューセッツ州からボブさんを招いて講演会をした。6年前、来日の折もお話をして頂き、彼の生活スタイルに感動した人達で再度の講演会となった。

彼はアメリカンドリームを、満喫した世代である。大学で演劇を教え、ブロードウェイの舞台監督をしていた。前衛アーティストウォールデンバーグの芸術を図面にし、作品にする建築家でもある。これだけなら単なるエリートで終るが、彼はこの生活を捨て、農夫になった。ホームレスのためのレストランに自分の農場から有機野菜を提供している。地元の人々も参加型である。写真で拝見したが、ため息の出る程美しい農園であった。何しろ堆肥が凄い。蜂箱もある。

彼は原発城下町の学校で「原発も核兵器もNO」のプラカードを持ち数年間立って1人から運動を始めた。悪名高い原発と原子力潜水艦を作っているジェネラル・エレクトリック社には、何度も抗議に行ったとの事。マサチューセッツはインテリの多い町との事であるが、アメリカの良心的市民運動のきっかけを作った。軍事費拒否のため税金不払いをしている。そのために、課税されない生活と呼びかけている。彼の家は教会の施設でその管理人をしている。農場も共有である。太陽光発電と風力発電を作り、電力会社に売っている。65才。二度目のパートナーは元、日本山妙法寺の尼さん。彼も信者である。今回も日本山のお坊さんの紹介で来道した。白老の日本山妙法寺のお坊さん宅にご一緒したが、血洗いから気配りの良さと、男に厳しい谷の目がハートになってしまった。日本男性には少ない、いい男ボブさんであった。彼の信条はシンプルライフ。地球にも人にもやさしい生き方を探し続けるとやさしくほほえんだ。10月に彼の農園を見に行く計画である。



<日本の40代男達とのズレ>

それにひきかえ…。日本の男はとついつい言いたくなる。40代男性たちと勉強会をしているが、リベラルな彼等から「自衛隊を亡くすのは不安」「谷さんのように非暴力といっても、北朝鮮やポルボトを見ぬふりしろという事ですか？」と情けない言葉を吐く。ある人は文学説を言う。少なくとも全共闘世代は、今の若者よりは小説を読み、世界文学全集なども手にしたのではないかと。そして、その先にはヒューマニズムがあったと言う。小説や

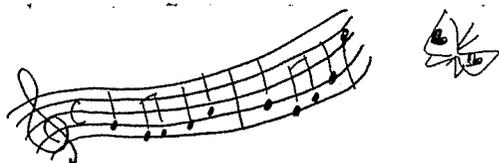
文学に何の希望も見い出せない世代との違いだと言うのであるが、ウーン。

先日、とある紳士から「株主総会での発言は性に合わないの」と断られた。ジョーダンじゃない、こちとらだって好きでやってる訳じゃあない。？彼は60代近かったか？！



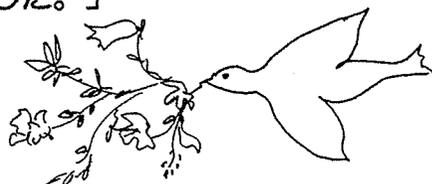
### <サクラ、さくらとノーツキな日本人>

桜前線がどうのと騒がしい季節になった。私にとって、今年の桜は恐ろしい。反原発のネットワークで各原発現地の桜の異常を調べたら、出る出る異常が続出！特にひどいのは東海JCO、事故のあった東海村である。花卉の異常が主であるが、何万個という花びらに異変が生じている。人間への影響も心配である。泊原発近辺の桜の調査隊をかって出たが、花見に浮かれているうちが人間、しあわせなのかも。



### <株主総会迫る！>

北海道電力の株主総会で提案権行使をしてもう16年になる。北電の株式課の担当者は何人も交替しているが、私は一人変わらない。会社の原発に対する弱腰の方針の表れか、このところの担当者は物腰もやわらかく友好的な社員である。「谷さんの岩波の本読みました。凄い人なんですね。こうして、合意書も一人で集めて、チェックしたり、ほんとに偉いですね。」と言う。シマッタ！手のウチを知られてしまった。「有難う。私も年だから死んだら皆さん楽になりますね」「提案行使のない総会は考えられません」と。話が私のインド旅行の話になった。「インドに行くと人生観がかわるそうですが…」「はい。北電なんか恐くなくなりました。」



### <広島の大庭里美さん逝く>

軍縮や反原発で世界的な活動をしていた大庭里美さんが亡くなった。54才。京都の国際会議で通訳をし、出先から電話をくれたのが最後であった。女手一つで4人の子育てをし、「希望の種」という秀れた通信を発行し、世界のNGOのニュースや、世界の核や原発の通信のWISEを訳したり、「アメリカの宇宙支配の野望」のビデオを訳したりと、日本の市民運動リードしていた人である。これからは彼女の後をひきつぐ仕事をする人がいない。フェミニズムだけやっている女たちにも手厳しかった。女の運動が市民運動と離れている今日、大いに反省し、活路を見い出さなければ彼女にすまないと思う。日本から、グリーンナムコモンの女たちのようにたくましく大らかで、暖かい運動が育つことを祈り、彼女の仕事の一足でも埋めていきたいと思う。

## やっぱり不動産が好き！！

K. S

4月は引越シーズンです。私も3年ぶりに不動産屋さんのお世話になりました。引越先が早く見つからないと住んでいるマンションを売りに出すこともできませんので、先手必勝とばかりに2月中旬からあちこちの不動産事務所の広告に見入り、情報誌を買い込んだり、毎日飽きもせずネットを検索しながら、押さえ切れぬ胸のときめきに「やっぱり私は不動産が好きなのね」と再認識しました。しかし、その物件に魅力を感じるのはいつも住む前と引き払ってからってというのは、なぜでしょうね？



### ★所有物件編★

#### [1 最初の不動産購入と売却]

昭和61年、子どもを連れて家を出ようとしたのですが、離婚成立前なので県営住宅や市営住宅は所得制限に引っかかって借りられず、たとえ公務員であっても小さい子どもが3人もいる母子家庭にアパートを貸してくれる大家さんは当時なかなか見つからない状況だったので、思い切ってローンを組みマンションを購入しました。60平方メートル弱の3LDKで最上階（10階）の東南角にある中古物件が1750万円出ていました。何よりも職場まで自転車で10分という条件が気に入り、財形貯蓄でためた350万円を頭金に、共済で400万円、財形住宅融資で1000万円を借りました。

住みだして1年以上経ったある日、宅建業者さんの紹介で財形ローンを組んだ今は違う名前になっている某都市銀行の担当者と上司が菓子折りを持参して、「こちらの手違いで財形ローンを解約して銀行ローンに手続きし直してもらうことになりました」と告げられ、財形より低い金利だったので納得して借りかえることにしました。ところが、驚いたことに事前に送られてきた返済予定表の借入金額が1000万円になっています。さっそく昼休みに支店に出向き、お宅のミスというのなら当然現在の元金残高になってないとおかしい。そうでないとこれまで支払った利息分が無駄になるではないかと交渉し、借入金額を直してもらいました。それまで、元利均等と元金均等の違いもよくわかっていませんでしたが、悔しいので一部返済可能額（この銀行の場合元金で6か月分以上）ができるごとに繰り上げ返済し、期間短縮して浮く利息が楽しみになりました。配偶者がいないため子供3人分の扶養手当が結構あったせいか、毎月の均等払いだけで返済し、ボーナスはほとんど繰り上げ返済に回しました。今思っても、自家用車もテレビもない暮らしをよく続けたと思います。（テレビはあったのですが、テレビを巡っての兄弟喧嘩

が絶えないため捨てました。)

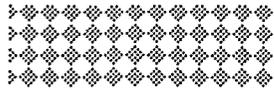
平成3年に再婚し、北海道に行くことになった頃、バブルは既にはじけておりましたけれどまだその認識がなく、少し価格は下落したけれどまた反転するものとはばかり思っていました。猫のミューちゃんが引かいた瑕を直すため、内装を全部やりかえることにし業者3社の見積りを取ったところ20万、40万、100万と出ました。迷わず100万のところに依頼し、ふすまを頑丈なものに替え、じゅうたんも豪華なものにし全体的にグレードアップしてもらいました。そして、北海道の暮らしに少しは慣れた頃、一般媒介契約で依頼していた4社のうちの1社から「3500万円で契約した。手付ももらったので、解約はできない。」との連絡が入りました。価格は3600万円で依頼しており、値段は下げてもいいと話してはおきましたけれど、電話での意向伺いも何もない無茶な話なので、夫の知り合いの弁護士さんに相談したところ、業者のやり方が悪いとか、あなたの気持ちはわかりますなどといった言葉は一切なく、「売りたいのなら受ければいいし、納得できなければ断ればいい」というストレートな返事でした。なんて実利的なものの見方なんだろうと感心しつつ、その業者の仲介で売り、手数料111万円也を支払いました。業者は小さなマンション1室の売買だけで、222万円手にしたことになります。私も内装代や手数料等の経費やローン残高を支払っても2200万円の貯金ができ、(今ではすっかりなくなってしまいましたが)そのお陰で何とか今まで生きてこれました。マンションを買ったのも、繰上げ返済を重ねたのも、内装を良くしてバブルが完全に崩壊する前に高く売ることができたのも「怪我の功名」、運が良かったのだと思っています。私は違法、不法なことは一切行わず、しかも無税で定年までの退職金相当額を手に入れました。現在では考えられないことですが、地方都市でもこんな話はざらにあり、首都圏は押して知るべし・・・という状況でした。利率も8%を超えており、(利息の20%の源泉税を考慮しなければ)10年で倍になりました。

## [2 一戸建中古住宅の購入と譲渡]

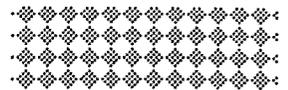
道営住宅を3か月で出、一戸建賃貸住宅に移り、新築住宅を建てるべく土地を購入したものの、夫の反対で結局北海道に来て約1年後に中古住宅を購入しました。住宅の1/3、土地の1/2の頭金は私が出し、後は夫がローンを組み、私の貯金でせっせと繰り上げ返済し、利息の支払いを数分の1に圧縮しました。このような不動産購入経験を活かし、本屋さんで買った基本書と過去間で平成4年の宅建試験に合格することができました。

第4子も生まれ、幸せになるはずだったのですが、またしても札幌のマンションを購入し、1人暮らしになるというこの続きは次回で。





# Information



## ☆5・3 憲法を守る北海道集会 入場料無料

講演「イラクが問いかけるもの」天木 直人さん(元駐レバノン日本国特命全権大使)  
 「いま、平和憲法を考える」北沢 洋子さん(国際問題評論家・前日本平和学会会長)  
 とき：5月3日(火) 10:00~12:00 開場 9:30  
 ところ：かでの2・7大ホール(札幌市中央区北2条西7丁目)  
 主催：5・3憲法を守る北海道集会実行委員会  
 【事務局】北海道平和運動フォーラム  
 (中央区北4西12ほくろうビル2F TEL:011-231-4157)

## ☆生まれ変わろう男たち！

### 本当の愛と勇気と優しさと、私たちの憲法を考える対話集会！！

日時 5月5日(木) 13:30開場 14:00開演  
 場所 札幌市市民活動サポートセンター 会議室(北区北8西3 札幌エルプラザ2F)  
 参加費(資料代) 一般:500円 会員:200円

#### ■第一部■ 基調講演 14:00~15:00

演題：『自分らしく&人間らしく生きようとする人々と日本国憲法』  
 講師：太田 一男さん(憲法・政治学者)

#### ■第二部■ 発題&問いかけ 15:10~15:40

演題：『男(私)のジェンダー意識と憲法観の変容体験から、男のよろいを解きほぐす  
 男女共同参画施策の提案』

発題者：松野 元(メンズ・リブ・フォーラム札幌 代表委員)

#### ■第三部■ 対話集会 15:50~17:00

テーマ：『ジェンダー・憲法・平和・男女共同参画社会・人権などの諸問題を巡って、  
 講師の太田さんを含めて、参加者みんなで徹底討論！』

コーディネーター：松野 元(メンズ・リブ・フォーラム札幌 代表委員)

#### ■第四部■ 賛同人&賛同団体アピールたいむ 17:00~17:30

主催 メンズ・リブ・フォーラム札幌  
 問合せ先 メンズ・リブ・フォーラム札幌事務局 (TEL/FAX:011-387-4574)

## ☆映画『花はんめ』 ~ふるさと朝鮮半島から来て数10年。86歳の青春ドキュメンタリー

日時：5月14日(土) 10:30、15:00  
 場所：札幌市教育文化会館4F講堂(前売り1,000円、当日1,200円) 高校生以下500円

## ☆「更年期を考える」

日時：5月28日(土) 6:00PM~ 参加費：500円  
 場所：札幌市男女共同参画センター4階第一研修室(北区北8西3 札幌エルプラザ内)  
 主催：性教協いしかりサークル(連絡先011-644-2927)

\*\*\* \*あとがき\* \*\*\*

最近、妙にテレビ観てます。ドラマは「CSI: 科学捜査班」シリーズがお気に入り、アニメは「WOLF'S RAIN」「巖窟王」「ギャラリーフェイク」「MONSTER」など再放送も含めて毎日のように…(汗)「フルーツバスケット」なんか再放送観て、今さら原作16巻までまとめ買い~やはり少女漫画って、あなどれないわ~(^\_^;) あ、他のは少女漫画じゃないですが。(ま)